

高輝度かつ長残光の避難誘導商品



エルティアイ

安全性と高い省エネ性を実現



東京営業所 所長 坂部 直基氏

エルティアイ(京都府京都市右京区)は太陽光や蛍光灯、白色系LEDの光を溜め、暗闇で長時間発光する蓄光式避難誘導製品を展開している。同社が開発する高輝度蓄光式誘導標識「αFLAS H(アルファ・フラッシュ)

ユ」シリーズはステックタイプで、消防法の最高基準S50級にも認定されている。本製品は施工が簡単で、貼り付けるだけで万が一の停電や災害時に備えることができ

「世界トップクラスの明るさと長時間残光、施工性の良さが最大の特長である当製品は、取り付けが簡単なだけでなく電

ニチェーン店セブナイ」が導入された。総床面積が災害時に活躍するだけでなく、警備ステッカーやLED照明との組み合わせで導入をされるユ

が消防法で義務付けられ、60分バッテリーの非常照明器具設置の代わりに「αFLAS省、総務省消防庁、海外でも採用されており、年々導入件数が増えている。現在、多くの建物で省エネ化が進みLED照明が採用されている。

「αFLAS H」と思っています。今後多くの場所にも導入されるよう、より良い製品を開発していきたいです」(坂部氏)

式式の避難誘導灯に必要な電球代、それらの交換費用を削減できます。そのためマンションや商業施設、オフィスビルなど様々な場所で採用されており、去年には大手コンビニ、去年には大手コンビニ

1式の非常照明器具設置の代わりに「αFLAS省、総務省消防庁、海外でも採用されており、年々導入件数が増えている。現在、多くの建物で省エネ化が進みLED照明が採用されている。

「αFLAS H」と思っています。今後多くの場所にも導入されるよう、より良い製品を開発していきたいです」(坂部氏)

「αFLAS H」と思っています。今後多くの場所にも導入されるよう、より良い製品を開発していきたいです」(坂部氏)

「αFLAS H」と思っています。今後多くの場所にも導入されるよう、より良い製品を開発していきたいです」(坂部氏)

が消防法で義務付けられ、60分バッテリーの非常照明器具設置の代わりに「αFLAS省、総務省消防庁、海外でも採用されており、年々導入件数が増えている。現在、多くの建物で省エネ化が進みLED照明が採用されている。

「αFLAS H」と思っています。今後多くの場所にも導入されるよう、より良い製品を開発していきたいです」(坂部氏)

注意喚起にも役立つ。また建物の景観にあったデザインや企業のロゴマークを入れることができ、依頼主の要望に合わせた商品提案できることも強み。

「長時間発光のステックタイプは国土交通省、総務省消防庁、海外でも採用されており、年々導入件数が増えている。現在、多くの建物で省エネ化が進みLED照明が採用されている。



消防法最高基準に認定